

# 議 会 だ よ り

清水町

2011年(平成23年) 5月

No. 125

発行 北海道清水町議会  
編集 清水町議会運営委員会  
〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目  
☎62-2111・3317 FAX62-5160

平成23年度  
歳入歳出予算  
前年比2.3%増

御影診療所改修  
整備事業など  
医療・福祉に重点

第2回定例会

第2回定例会は、3月11日に開会し23日まで開かれ、行政報告2件、町政執行方針及び教育行政執行方針が示され、一般会計を含む7会計の補正予算、条例の新設・一部改正等7件のほか、人事案件や町道の認定等の審議を行い、すべて原案のとおり可決しました。  
また、新年度予算の審査を「平成23年度予算審査特別委員会(安田薫委員長)」を設置して行い、委員会採決では原案どおり可決、23日の本会議でも原案どおり可決となり、平成23年度予算が成立しました。

**平**成23年度予算は、定例会初日の11日に「平成23年度予算審査特別委員会」を設置、16日、17日の2日間で審査を行いました。委員会及び

定例会最終日23日の採決では、一般会計・国民健康保険特別会計予算を賛成多数、残りの会計予算及び予算関連条例を全会一致で原案どおり可決しました。

算となり、なかでも医療の充実として、町が御影診療所(荒井正昭医師)に貸付している診察棟及び入院病棟が老朽化したため、1億6082万円をかけて改修整備事業を実施します。



診察棟と入院病棟の改修工事を行う御影診療所

なお、一般会計と6特別会計・企業会計を合わせた予算総額は99億5790万円、前年比2.3%増となり、全会計の予算総額では4年ぶりの増額となりました。

一般会計では、主に医療・福祉に重点を置いた予算

## 平成23年度予算における討論(定例会最終日)

一般会計予算

反対 木村好孝議員

第5期総合計画の初年度として、計画の体系を意識しつつも、収支バランスを重視した従来と変わらない予算編成である。バランスも大事だが、町民生活を考慮し、福祉の充実・子育て支援を重点とした背骨のある予算に切り替えるべきと考え反対する。

賛成 山岸政彦議員

厳しい財政状況下で、事務事業の見直しを継続しながら、雇用経済や観光振興、町民の健康増進対策にも配慮しており、町民の期待と信頼に応えている予算である。

賛成 原 紀夫議員

新年度予算では、普通建設事業費が約7億円弱計上されるなど、町民目線から納得したい面もある。今後、東日本大震災復興の財源確保のため、国からの地方交付税等にも大きな影響があると思われる。より慎重な財政運営を進められることを望み賛成とする。

国民健康保険特別会計予算

反対 木村好孝議員

本町の国民健康保険基金は現在約7700万円保有されている。国民健康保険制度が国民の医療を保障する制度である以上、この基金を取り崩して保険税を下げることで制度に沿う余裕がなくなると考える。新年度予算は、その方向性が見られないため反対する。

賛成 角川徳寿議員

昨年度予算と比較して増額予算となっているが、町内の厳しい経済情勢を十分に踏まえ、国保税を引き上げることなく、一般会計繰入金等で対応した点を評価する。医療費削減に向けた、予防対策としての健診率向上などにも期待し賛成とする。

